

案件5 東西交通の円滑な移動に向けた路線バス乗継割引実証実験について

令和7年度 第5回
富田林市交通会議 資料5

目 次

- 1 実証実験の概要について
- 2 実証実験における目的及び効果について
- 3 利用促進策について

1 実証実験の概要について

発売内容	南海バス・近鉄バスで、各バス会社につきそれぞれ片道一回分のみ利用可能な電子チケット
利用方法	バス利用前に電子チケットを購入し、精算直前にご利用を有効化(※)し、乗務員に提示
発売額	350円(南海バス及び近鉄バスの対象路線を各1回のみ利用可能な電子チケット)
実施期間	令和7年9月1日～令和8年2月28日の6ヶ月間(期間中は終日利用可能) ※電子チケットの発売期間と利用期間、及び払い戻し可能期間も同じ
払い戻し	南海バス・近鉄バスともに有効化していない電子チケットで、利用期間内であれば、無料で払い戻し可能。どちらか一方でも有効化されている場合は払い戻し不可。



<参考>南海バス運賃(金剛駅前～中央センター前)250円



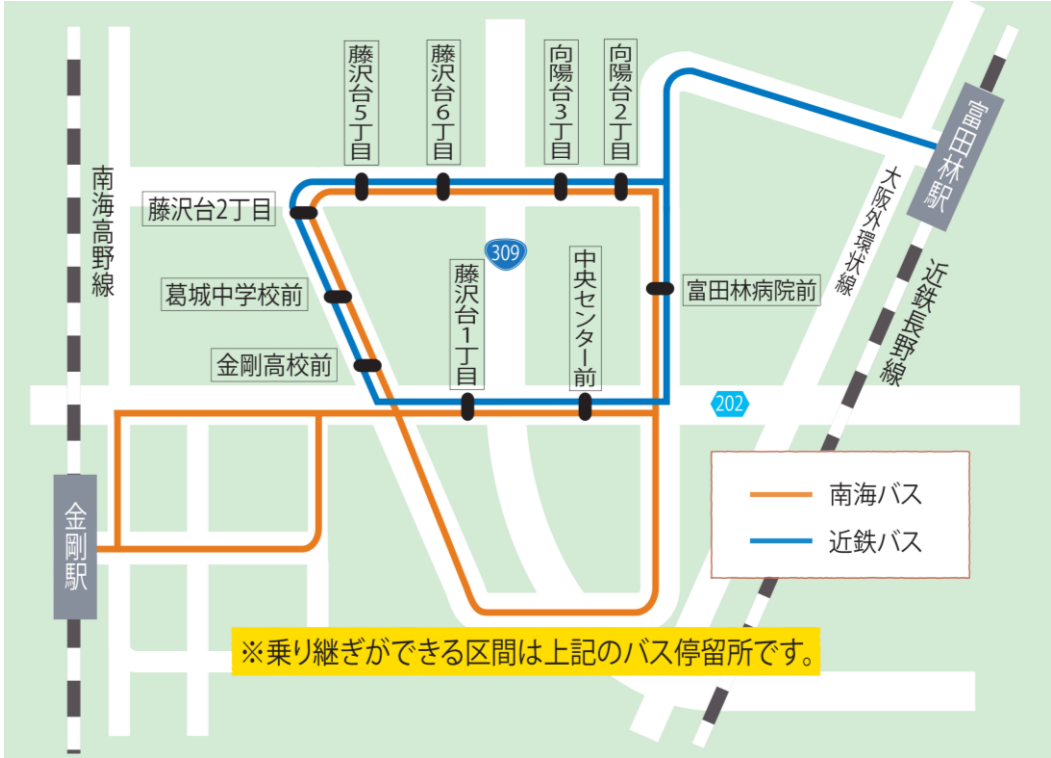
近鉄バス運賃(富田林駅前～中央センター前)290円

※ 有効化とは、購入済みチケット一覧の画面から、「チケットを使う」ボタンをタップし、電子チケットが表示された状態のこと。

1 実証実験の概要について

対象路線・乗継停留所について

乗継割引対象路線	近鉄バス:①金剛東団地線(富田林駅～向陽台・藤沢台方面、向陽台・藤沢台～富田林駅方面) 南海バス:①向陽・藤沢台回り(金剛駅前～向陽台・藤沢台方面、向陽台・藤沢台～金剛駅前方面) ②津々山・小金台回り(金剛駅前～津々山台・小金台方面、津々山台・小金台～金剛駅前方面) ③PL病院線(PL病院～金剛駅前～PL病院方面)
乗継停留所	向陽台2丁目、向陽台3丁目、藤沢台6丁目、藤沢台5丁目、藤沢台2丁目、葛城中学校前、金剛高校前、津々山台1丁目北、藤沢台1丁目、中央センター前、富田林病院前



2 実証実験における目的及び効果

- ① 路線バスで金剛駅及びその周辺と、富田林駅及びその周辺を相互移動を促進
- ② 異なる路線バス事業者による共同運行の可能性を視野に入れた検討が可能



2 実証実験における目的及び効果

- ③ 南海バス・近鉄バスの両路線バスが結節する「中央センター前」停留所付近をはじめとした商業施設等へ立ち寄ることにより、交通・観光・商業振興などの活性化が見込まれる。



中央センター前停留所

効果を発揮するために

実証実験の実施することにより、東西間の移動手段として路線バスを利用してもらうことで、河内長野駅を経由せず、市域内でかつ短い移動距離で回遊できる方法の一つとして、認識してもらう。そのためには、市民や周辺市町村の住民へ広く周知を行うことが必要となる。

3 利用促進策について

現在、次のような利用促進策を展開中

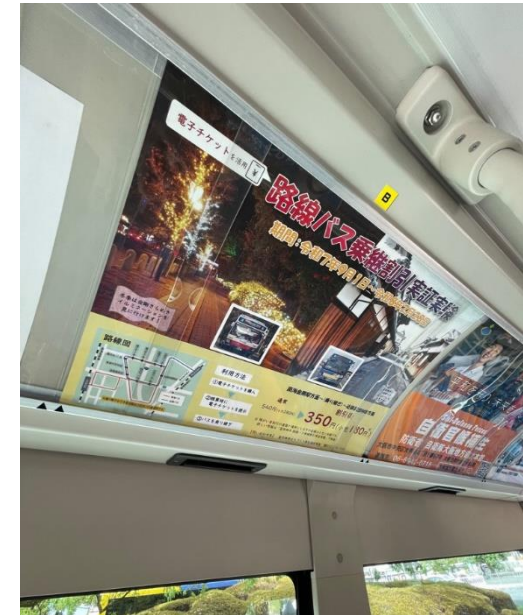
利用促進策(1)

広報活動

周知用のチラシ(参考資料2)とポスターを作成し、各公共施設・学校に配布、加えてバス車内にポスターを掲示中。また、市広報誌9月号や市ウェブサイトなどによる情報発信により、認知度の向上に取り組んでいる。引き続き、効果的な周知方法について検討していく。



各バス停留所にチラシを掲示している様子



各バス車内にポスターを掲示している様子

3 利用促進策について

利用促進策(2)

電子チケット購入・利用ガイドや乗り継ぎに便利な各バス停留所一覧等を作成

各バス停留所の時刻表や設備(上屋やベンチ)により、乗り継ぎが便利な停留所、電子チケット購入ガイドなどを市ウェブサイトに掲載することで、利用者の利便性向上に取り組んでいる。

各バス停留所名	近鉄バス時刻表	南海バス時刻表	上屋の有無	ベンチの有無	近鉄バス→南海バス 乗り継ぎおすすめ	南海バス→近鉄バス 乗り継ぎおすすめ
向陽台2丁目(西)	金剛東団 地行	金剛駅前 ゆき<外部リンク>	有	有	○	△
中央センター前	富田林駅前 前行<外部リンク>	向陽・藤沢台回りゆき<外部リンク> 金剛駅前 ゆき<外部リンク>	有	有	△ ※1	◎ ※1 ※2
富田林病院前	富田林駅前 前行<外部リンク>	金剛駅前 ゆき<外部リンク>	有	有	△	○

市ウェブサイトに掲載中の各バス停留所一覧(一部抜粋)

5 電子チケット購入の流れ(1)



表示している電子チケットについては開発中のものにつき、実際とは異なる場合があります。

6

電子チケット購入・利用ガイド(一部抜粋)